

始業式

1月7日 火曜日。3学期の始まりです。暖かった年末年始に比べ、ぐっと厳しい寒さです。前日には雨も降りました。朝8時頃、今年初めての登校。久しぶりに会ったお友達と冬休みの思い出話に花が咲きます。

学級活動の後、子どもたちは体育館へ。始業式に参列です。子どもたちは校長先生の話をしっかり聞くことができました。本当に一東小の子どもたちの話を聞く態度は素晴らしいです。子どもたちへは校長先生から「4月から飛躍するために、3学期を大切に過ごしましょう。失敗を恐れずに物事に挑戦していきましょう」という内容の話をしました。

校歌斉唱を終え、閉式。一東小の校歌はとても難しくて、休み明けの始業式では歌詞を少し忘れがちです。でも、ちゃんと終業式では皆がしっかりと歌えるようになります。先生方の指導の確かさと子どもたちの練習への熱心さを感じられます。

今年度も残り3か月。いよいよラストスパートの時期です。子どもたちには年度のまとめをしながら、次年度に大きく飛躍ができるよう力を伸ばして行ってほしいです。

「ポストさんから」

一東小の南校舎前には70年くらい前につくられた昔の郵便ポストが置かれています。もちろん、現在使用されているわけではありませんが、一東小の子たちをずっと見守ってくれています。そんな郵便ポストを見た（と思われる）一東小の子どもたちの何気ない様子をお伝えしたいと思います。

先日、給食に白玉雑煮が出た時のことです。話題が「我が家の雑煮」になったそう。ある子曰く「うちの雑煮、お餅と白菜だけ。他の家のはもっと色々な具が入っていてうらやましい！」とのこと。それを聞いて思いました。「私も子どものころに同じことを思ったなあ。」そして、こう思いました。「そのお雑煮の良さもだんだんと分かってくるから心配いらないよ。自分の家のお雑煮が一番って思う時が来るからね。」



2学期の給食にコーヒー味のミルメークが出た時がありました。みんな上手に飲めるか心配でした。だって今の給食の牛乳は紙パックですから。子どもたちは悪戦苦闘していたようですが、担任の先生の指導のおかげで、ほとんどの子が久しぶりのミルメーク入りの牛乳を楽しんだようです。

【校長より】

○新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様、去年は本校の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、大変ありがとうございました。2025年を迎え、職員一同教育活動に一層励む所存です。本年も一宮東部小学校を何卒よろしくお願いいたします。